

【1】保安上危険な空家等

評価1 空家等の状態

- 【1】-1 敷地 安全性が損なわれるおそれがある。
- 【1】-2 屋根、外壁等 脱落、飛散等のおそれがある。
- 【1】-3 建築物 倒壊等するおそれがある。

一部該当するが危険度
や切迫性が低い。



管理不全空家等

いずれかが
顕著である。



評価2 周辺への影響、危険性

建築物が倒壊した場合や建築物の一部が落下した場合等に、自らの敷地内でおさまらず、周辺の建築物・道路・通行人等にまで影響を及ぼす危険な状態か。

一部該当するが危険度
や切迫性が低い。



管理不全空家等

顕著である。



特定空家等

【2】衛生・生活環境上不適切な空家等

評価1 空家等の状態

- 【2】-1 そのまま放置すれば、衛生上有害となるおそれがある。
- 【2】-2 適切な管理が行われていないことにより、景観を損なっている。
- 【2】-3 生活環境の保全を図るために放置することが不適切である。

一部該当するが危険度
や切迫性が低い。



管理不全空家等

いずれかが
顕著である。



評価2 悪影響の程度

空家等が周囲に与えている悪影響の程度が、社会通念上許容される範囲を超えている状態にあるか。

一部該当するが危険度
や切迫性が低い。



管理不全空家等

顕著である。



特定空家等